

2. 消防殉職者慰霊祭の実施

わが国の消防は、昭和23年の自治体消防発足以来、旺盛な郷土愛護と崇高な消防精神に燃えた全国の消防職団員が地域に根ざした防災活動を展開しております。

しかし、こうしたなか、誠に残念ながら毎年消防殉職者が発生しており、このような方々は、これまでに5,336柱(本年の合祀は、12柱)となってしまいました。

日本消防協会では、消防殉職者の尊霊のご遺徳を顕彰する慰霊祭を去る9月18日(木)に日本消防会館内「ニッショーホール」において行われました。



この慰霊祭には、来賓多数の出席のもと、同協会の徳田会長より追悼の言葉が述べられ、遺族をはじめ、多くの関係者が献花を行い、また、全国婦人防火クラブの理事数名も献花いたしました。

最後に遺族を代表として、今年最愛のご主人を亡くされた故・小鹿和広氏夫人の比咲子さんからお礼の言葉が述べられた。



[▲ このページの上に戻る](#)

目次

- [1. 平成15年度 第1回住宅防火プロジェクトチームの開催](#)
- [2. 消防殉職者慰霊祭の実施](#)
- [3. 自主防災組織リーダー研修会の開催](#)
- [4. 少年用防災コミック「勇気でいこう! 3」発刊](#)
- [5. 地方からの便り](#)
- [6. あなたも危険物取扱者・消防設備士に](#)